



所要時間：90分

シナリオの公開：OK

シフターの作成：必須

推奨する関係性：互いに言えない秘密を持っている

異界の発生原因：館に積もった思い出

行き先を決められるシナリオ

このシナリオでは、チャプター1終了後に、舞台となる異界をある程度自由に探索できる仕組みをとっています。

探索する順番や、判定の成否によって、刻一刻と変化するふたりの状況をお楽しみください。

あらすじ（プレイヤー向け）

このシナリオでは、バインダーとシフターが、見知らぬ館のエンタランスホールに連れてこられます。

自分たちがなぜここにいるのか、わからないままに館の探索を行っていくふたり。

ところが、あちこちに自分たちにゆかりのある物を見つけたり、この館で過ごした記憶が浮かぶようになります。

調査の中で、シフターはバインダーに告白します。

夢の中で、何度もこの館を訪れていたこと。

ふたりは夢の中で、将来を誓い合った仲だったこと。

そして、その夢はいつも、シフターがバインダーを殺して終わること。

調べるほどに、違和感と安心感が生まれる館。

同時に、互いへと募る、抱いたことのない感情の数々……

シフターの見た夢が現実となる前に、ふたりは脱出する方法を見つけ出せるでしょうか。

感情や記憶の規定

このシナリオでは、キャラクターの感情や記憶が変異します。

ですが、変異で指定された内容のとおりにキャラクターを動かす必要はありません。

重要なのは、「そんなはずはないのに、そう思ってしまう」状況になるということです。

自分を疑うのも、記憶や感情を受け入れるのも自由。

ふたりが楽しいと思える範囲で、状況を盛り上げましょう！